

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

北海道 八雲町

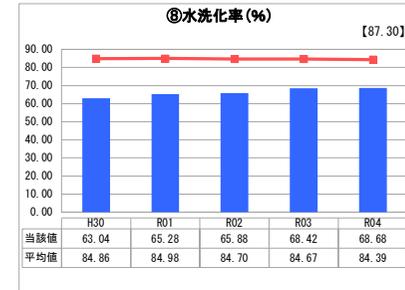
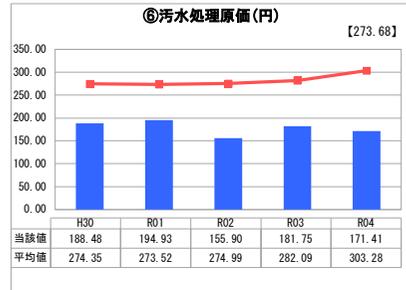
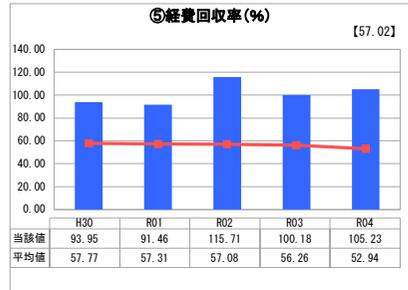
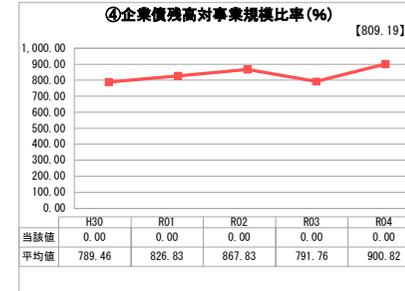
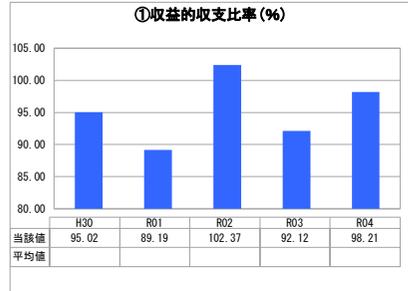
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	8.78	91.90	3,630

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
15,050	956.08	15.74
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,309	0.69	1,897.10

**グラフ凡例**

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率については、令和2年度に過年度分消費税修正申告による還付金で100%を超えたが一時的なものであったため、今後は更なる収入増とコスト削減が求められる。

④企業債残高対事業規模比率については、類似団体平均値を下回っているが、今後は施設の大規模修繕・更新により、多額の起債借入が発生する。ストックマネジメントに基づき、計画的に建設改良事業を進めることで、起債借入額を平準化し、起債残高の抑制に努める。

⑤経費回収率については、類似団体平均値を上回っており、概ね健全な経営である。

⑥汚水処理原価については、類似団体平均値を下回っており、効率的な汚水処理を行っていると言える。

⑦施設利用率については、類似団体平均値を上回っているため、概ね適切な施設規模であると言える。

⑧水洗化率については、類似団体平均値を下回っており、水洗化率向上の取組等による改善が必要である。

以上のことから、類似団体と比較して概ね健全な経営であるが、水洗化率向上に向けた取り組みが必要である。

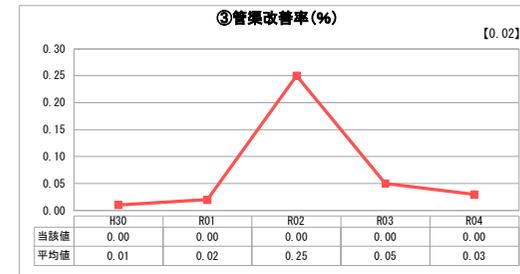
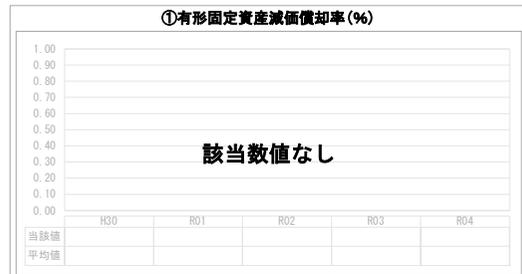
### 2. 老朽化の状況について

供用開始後約25年経過しているが、管渠については、いまだ耐用年数を経過していないため、現時点では老朽化しているとは言えない。

しかし、徐々に老朽化が進んでいくことが予想されるため、計画的な更新を検討していく必要がある。

今後は施設全体が徐々に老朽化していくことが予想されるため、計画的な更新を検討していく必要がある。また、処理場の機械設備等更新やマンホールポンプ所の更新を順次行う予定である。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

現状では、類似団体と比較すると、概ね良好な経営であると言えるが、水洗化率向上の課題は残る。また、将来的に人口減少による使用料収入の減、施設老朽化による更新費用の増大など、厳しい経営事情が予想されることから、常に見据えた計画的な経営を行う必要がある。

そのため、令和6年4月からの公営企業会計の適用を進めるとともに、合わせて使用料改定について検討する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。